

第一回検討会議の要旨

平成29年8月31日
東京都総務局総合防災部

1. リーダー像・ターゲットについて

- ◆ 災害時のタイムラインの中で、**どの時間軸・どのフィールドで活躍できる人を育てていくのか**、考える必要がある
- ◆ **災害対応のプロセスの全体像を理解し**、周囲の人の防災力を最大限引き出すことができるリーダーの育成が必要
- ◆ **区市町村民と都民という感覚の区切りを持ちにくい**中で、あえて都がどこにターゲットを絞っていくのか

2.人材育成メニュー等について

- ◆ **固定的な性別役割分担意識を招きにくい研修メニューが必要**
- ◆ **受講者自身が、全体のステップの中でどこを学んでいるのか、何をすべきかがわかるプログラムが必要**
- ◆ **自助努力で生活再建を進めていけるような「賢い被災者」を育てることも必要**

3.リーダーの活躍・今後の展開について

- ◆ 女性の防災リーダーを育成しても、**地域や町会組織の男性の理解がないと活躍できない**
- ◆ 女性リーダーが活動報告をしながら、**自分たちの存在をアピールする場は重要。**
そこに男性が参加すると、徐々に**地域と女性リーダーがつながっていく**
- ◆ 都が作るカリキュラム・テキストの活用方法を考えていく必要がある